

アメリカ・カナダ大学連合日本研究センター レクチャー・シリーズ

雇用の社会史からひもとく

「失われた20年」

アンドルー・ゴードン (ハーバード大学教授)

2015年 2/6 (金) 6:00 ~ 7:30 pm

国際文化会館 講堂

用語 : 日本語

共催 : アメリカ・カナダ大学連合日本研究センター
国際文化会館、日本財団

バブル崩壊後、日本に対する見方は、「ジャパン・アズ・ナンバー・ワン」と称される経済大国から、社会的倦怠や高齢化を嘆く国へと大きく変化したと言えます。また、同時に日本の社会と経済の構造と動きも大きく変化したと言えます。本プログラムでは、現在、この二つの変化、そして変化しなかった点を研究するゴードン氏に大きな歴史的文脈のなかで「失われた20年」を捉えていただきます。また、過去20年にさまざまな形で語られてきた日本の低迷に関する分析の問題点について、非正規雇用などを例にお話しいただきます。



アンドルー・ゴードン : ハーバード大学にて博士号取得 (歴史・東アジア言語専攻)。デューク大学教授を経て、95年にハーバード大学歴史学教授。同大学エドウィン・O・ライシャワー日本研究所所長、同大学歴史学部長などを歴任。専門領域は、日本近現代史、戦前・戦後の日本の労使関係史、経済史から文化史までと幅広い。著書、編著に *Labor and Imperial Democracy in Prewar Japan* (1991、ジョン・キング・フェアバンク賞)、『歴史としての戦後日本 (上・下)』 (みすず書房、2001年)、『日本の200年——徳川時代から現代まで (上・下)』 (みすず書房、2006年)、など多数。2014年旭日中綬章受章。現在、国際日本文化研究センター 国際交流基金フェローとして来日中。



講演当日、申込確認メールまたは本チラシをご提示の上、国際文化会館内のレストランでお食事いただいた方には食後のコーヒー/紅茶 or アイスクリーム (ティーラウンジ「ザ・ガーデン」)、グラスワイン (レストラン SAKURA) をサービスいたします。ご利用の際は、事前のご予約をお勧めいたします。

● ご予約・お問い合わせ CONTACT & RESERVATIONS ●

国際文化会館 企画部 (月~金 9時~5時)

International House of Japan (Mon. - Fri. 9 am - 5 pm)

TEL: 03-3470-3211 <http://www.i-house.or.jp/>

E-mail: program@i-house.or.jp



公益財団法人 国際文化会館 106-0032 東京都港区六本木5-11-16
International House of Japan 5-11-16 Roppongi, Minato-ku, Tokyo

